



11月の12日から中国・広州市で第16回アジア競技大会が始まる。囲碁が日本に於いてスポーツのイベントと見られていることは、あまり聞かない。しかし、おとなりの中国では自他ともに認められるスポーツの一つである。

3年ほど前に北京の近くだが、かなりの田舎でもある張家口にぶらりと行ったことがある。満州事変勃発にも関連ある都市だ。そんなところでも、人口は300万人を超える。人々の生活は貧しい。一見して分かるが、それぞれの方々の表情が明るいのが救いでもある。

街中で日本の塾らしきものを見つけた。数学や英語の補習に加えて囲碁の補習があることを知った。中国読みでは、囲碁は「囲棋(ウエイチー)」と言う。彼らは小学生のときから囲碁に親しんでいるわけだ。

日本では、囲碁に接するのは何時頃なのだろう。我々のときは、将棋は幼い頃から親しみがあつた。が、囲碁は難しそうで手も足も出なかった。最近では「ヒカルの碁」が切っ掛けで、小学生が興味を持つようになったようである。

そんなことは別として、現在の囲碁界では韓国が断然強く、それに中国、日本が続く。日本の劣勢は明らかであるが、ここでは大和魂を発揮して奮起一番、金メダルを獲得して欲しいと願っている。優しいプロ棋士たちも、こんなときこそ、草食から肉食男子に大いなる変化を希望している。



日本代表は「知恵の和ジャパン」と命名された。初のアジア大会で金メダルを目指す囲碁の日本代表 = 東京都内のホテルで2010年10月26日、広州

アジア大会の新種目、囲碁の日本代表の壮行会が10月26日、東京都内のホテルで開かれた。日本代表10人中8人が出席。主将の山下敬吾本因坊は「日の丸をつけたユニホームで新たなプレッシャーを感じる。金メダルを目指して頑張りたい」と決意表明した。

代表監督を務める大竹英雄・全日本囲碁連合会長が「日本人の誇りを持って最大限の努力をしてきます」とあいさつ。選手たちが紹介された。囲碁は11月20～22日に混合ダブルス、同23～26日に男女団体が行われる予定だ。

● 囲碁の概要

囲碁の競技開催期間	2010年11月20日～26日 7日間
開催地会場	中国 広州棋院
実施種目	男子団体(6名)／女子団体(4名)／ ペア碁(男女ペア)(4名(2ペア))
日本統括団体	全日本囲碁連合(AJFG) (構成団体:(財)日本棋院／(財)関西棋院／(財)日本ペア碁協会)

● 囲碁の競技日程

2010年11月	20日(土)	21日(日)	22日(月)	23日(火)	24日(水)	25日(木)	26日(金)
ペア碁							
男子団体							
女子団体							

ペア碁代表選手



向井千瑛 四段
(日本棋院所属)



高尾紳路 九段
(日本棋院所属)



鈴木歩 五段
(日本棋院所属)



結城聡 九段
(関西棋院所属)

男子団体代表選手



山下敬吾 九段
主将 (日本棋院所属)



井山裕太 九段
(日本棋院所属)



高尾紳路 九段
(日本棋院所属)



山田規三生 九段
(日本棋院所属)



結城 聡 九段
(関西棋院所属)



秋山次郎 八段
(日本棋院所属)

女子団体代表選手



鈴木 歩 五段
(日本棋院所属)



吉田美香 八段
(関西棋院所属)



向井千瑛 四段
(日本棋院所属)



大沢奈留美 四段
(日本棋院所属)

監督・コーチ



監督
大竹英雄
(全日本囲碁連合会長)
男子団体担当



コーチ
神田 英
(全日本囲碁連合理事)
女子団体担当



コーチ
今村俊也
(全日本囲碁連合理事)
ペア番担当
選手村審判



コーチ
孔令文
現地担当
選手村審判

囲碁ファンの皆様 この世紀のイベントを見逃すなかれと祈っております。

ライター 千遥